

## 町の取組や出来事を紹介！



No.29

### 公約つてなあに？～夢を語つて突き進む大切さ②～

みやき町長 岡 毅

今月号では、私が掲げた「公約」について具体的に説明していきたいと思います。

前置きとして、今年4月の町長選挙において、私が掲げた「公約」は目新しいものは一つもありませんでした。なぜなら、私の1期目に「第三次みやき町総合計画」を策定していたからです。総合計画は町の最上位計画で、その計画期間は2022年～2032年の11年間です。私はこの総合計画が、住民の皆さんに対して行政が責任をもつて策定したものであることを証明するためにも、町長選挙時の「公約」を敢えて総合計画に記した政策から抜粋したものにしました。奇抜な政策やバラマキのような政策ではなく、総合計画を着実に遂行することが、みやき町にとって必要不可欠であることを住民の皆さんに伝えたかったのです。それでは、公約について順番に説明していきます。

【公約1 みやき町初大規模工業団地】（総合計画P74参照）  
本町では「これまで住宅の確保に

【公約4 教育環境の整備・強化を行います】（総合計画P49参照）  
学校施設の老朽化対策が急務であることは、住民の方々もご理解されていると思います。合併自治体としての責務である効率化つまり統廃合の議論を眞面目に取り組まなかつたことが本町の現状です。

結論ありきではなく、しっかりと議論し将来像を描き実行に移す時期であることを住民の皆さんのが理解してもらいたい、という思いです。上記の公約の実現には、多額の予算が必要です。単純に税金を投入し、目的を達成すれば良いという企業誘致や交流人口増を目指す道路網整備には、スマートICは欠かせないものです。10年前に一度検討し、用地確保が難しいと判断されました。しかし、現在の状況が変わっているので、今一度、実現に向けて再検討をしていくべきです。

【公約5 財政改革】（総合計画P105参照）

上記の公約の実現には、多額の予算が必要です。単純に税金を投入し、目的を達成すれば良いという企業誘致や交流人口増を目指す道路網整備には、スマートICは欠かせないものです。10年前に一度検討し、用地確保が難しいと判断されました。しかし、現在の状況が変わっているので、今一度、実現に向けて再検討をしていくべきです。

【公約2 長崎自動車道新スマートIC整備】（総合計画P75参照）

企業誘致や交流人口増を目指す道路網整備には、スマートICは欠かせないものです。10年前に一度検討し、用地確保が難しいと判断されました。しかし、現在の状況が変わっているので、今一度、実現に向けて再検討をしていくべきです。

【公約3 水害・災害対策を強化します】（総合計画P38・39参照）

昨今の気候変動により、既存インフラが対応できなくなってきたのです。それでは、公約について順番に説明していきます。

災害対策を怠つてきました。特に大規模インフラ工事に関しては、時間がかかるのは十分にわかっています。でもやるしかありません。「町の未来のために！」という思いです。

さあ、新しいみやき町の姿を皆さんと一緒に作り上げていきましょう！